愛西市男女共同参画推進懇話会 会議録

会 議 名	令和7年度 第1回 愛西市男女共同参画推進懇話会
開 催 日 時	令和7年6月26日（木）午後1時50分から午後3時30分まで
開 催 場 所	愛西市役所北館 2階 会議室2-1
出 席 者	委員9名 日置雅子委員、若山壽雄委員、山田彰子委員、竹内明彦委員、 加藤尚子委員、福岡麻里委員、品川倫子委員、山田久仁子委員 岡本芳久委員 説明のために出席した者（市民協働課職員）4名
欠 席 者	0名
協 議 事 項 等	●協議事項 1 令和6年度の実施状況について 2 令和7年度の取り組みについて 3 ファミリーシップ制度について 4 男女共同参画プランについて 5 その他
公開/非公開の別	公開
非公開の理由	—
傍 聴 人 の 数	0人
会 議 資 料	・ 懇話会 次第 ・ 懇話会 令和7年度愛西市男女共同参画推進懇話会委員名簿 ・ 資料1 会議運営要領 ・ 資料2 愛西市男女共同参画懇話会設置要綱 ・ 資料3 第4次愛西市男女共同参画プラン 目標指標進捗管理 ・ 資料4 第4次愛西市男女共同参画プラン 令和6年度実績報告 ・ 資料5 令和6年度の実績報告 ・ 資料6 第4次愛西市男女共同参画プラン 令和7年度実施計画 ・ 資料7 令和7年度の取り組み ・ 資料8 愛西市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度実施要綱改正案 ・ 資料9 第5次男女共同参画プラン策定スケジュール ・ 資料10 愛西市男女_調査票（案） ・ 資料11 愛西市_調査票（小学5年生用）（案） ・ 資料12 愛西市_調査票（中学2年生用）（案） ・ 資料13 R2愛西市男女_調査票 ・ 資料14 R2愛西市_調査票（小学5年生用） ・ 資料15 R2愛西市_調査票（中学2年生用） ・ 資料16 返信用用紙 ・ 参考資料 パートナーシップ制度自治体間連携ネットワーク規約 ・ 参考資料 中小企業の女性活躍の推進（本支配布）
審 議 経 過	別紙のとおり

審議経過

発言者	内容（概要）
市民協働課長	この会議については、「愛西市審議会等の会議公開に関する要綱」に基づき、「愛西市男女共同参画推進懇話会 会議運営要領」を定め、公開とします。 なお、本日の傍聴希望者はございませんでした。 それでは、開会にあたり、会長よりごあいさつを申し上げます。
会長 市民協働課長	あいさつ 〈会長あいさつ〉 続きまして、本日の会議資料の確認をさせていただきます。 〈資料の確認〉
会長	1. 令和6年度の実施状況について 続きまして、次第2「令和6年度の実施状況について」を議題とします。 事務局、説明願います。
事務局 会長	〈資料3～5を利用して説明〉 ただいま、事務局から令和6年度の実施状況について報告がありましたが、何かご質問などはありますでしょうか。
委員意見 事務局	・資料3の目標値は年度毎に設定しているのか。 年度毎の実績値は必要なのか。 →目標値は5年毎(プラン毎)のみ設定をしている。 年度毎の実績値は比較対象として必要と考える。
委員意見 会長	・資料3の設問17に関して、年度毎に実績値をとれないのか。 →実績値はプラン策定時のデータのみ。 以降は市民アンケートが行われていない。 次回のプラン策定時にもう一度アンケートを取りたい。
委員意見 事務局 委員意見	・資料3項目9,13について、女性消防団員の割合と妊娠期教室の参加率が減少している。目標達成に向けて何か活動が必要なのではないか。 →現状行っているのはお知らせのみ。今後対応する。 ・資料4の2頁、題目「審議会、委員会等への女性委員の登用(危機管理課)」について、3頁「男女共同参画の視点に立った防災の推進(防災対策における男女共同参画の推進)」について、目標達成しているのも関わらずC評価なのか。
事務局 会長	→評価値を訂正する。 →目標数値を超えていたとしても、次のプランを策定する段階が近づいているので、より実績を向上させられるようにしていきましょう。
委員意見 事務局	・資料5の連絡アプリ「すぐーる」は誰に向けたものなのか。 北河田地区ではアプリが導入されて運用されている。 アプリであれば、普及が進むのではないか。 →市民に向けである。
委員意見 事務局 委員意見 事務局 委員意見	デジタル化は費用がかからないこともあり、前向きに検討をする。 ・資料4の3頁、題目「子育て・介護と仕事の両立支援の充実(子育て支援事業の充実)」について、目標・実績数値が分かりにくい。 →分かりやすく表記するようにする。 ・活動の中間確認をしているか。 →お知らせはしているが、集計等はしていない。 ・年に2回程度は中間確認が必要ではないか。 リカバリーし、B評価以上が最低限必要ではないか。

事務局 委員意見	→今年度取り組む。 ・資料4の4頁、「女性の職業能力開発・向上のための支援」について、産業振興課の項目がD評価とされているが、広報を年に1回掲載するといったもの。調整はできないのか。
事務局 会長	→今年度は改善する。 ・資料3項目11について、育児休業のみ実績か。パパ育休は含んでいない実績か。取得期間はどれくらいか。1年程度取得しているのか。
事務局 委員意見	→育児休業のみである。期間は特に定めはない。 →1週間や1日でも取得の実績となる。期間に関して考える必要があるのではないか。
会長	→次回のプランでは取得期間のアンケートを取ることでもできる。 主婦の方から1週間では不十分だという話を耳にする。 他市では上司から取得促進をしているといった新聞記事もあった。 現代は子ども1,2人の世帯が多く、男性も女性もスタートラインは同じ。
委員意見 会長	→定義の見直しが必要ではないか。
副会長	→まずは取得率で良いかと考える。男性も主体的に育児をする必要がある。
会長	→具体的な数値を発信することで、良い効果が波及すると考える。 100%は市役所内の数値ではあるが、他への波及を期待する。 →取得に対して抵抗感がなくなると良い。なくなってきている。
会長	2. 令和7年度の取り組みについて 続きまして、次第3「令和7年度の取り組みについて」を議題とします。 事務局、説明願います。
事務局 会長	〈資料6～7を利用して説明〉 ただいま、事務局から令和7年度の取り組みについて報告がありましたが、何かご質問などはありますでしょうか。 →特になし
会長 事務局 会長	3. ファミリーシップ制度について 続きまして、次第4に移りたいと思います。事務局、説明願います。 〈資料8を利用して説明〉 ただいま、事務局から令和7年度の取り組みについて報告がありましたが、何かご質問などはありますでしょうか。 ・自治体間ネットワークに関して、補足説明。 この場で承認をいただいたため、8月1日より開始できるように進める。
会長 事務局 会長	4. 男女共同参画プランについて 続きまして、次第5に移りたいと思います。事務局、説明願います。 〈資料9～16を利用して説明〉 ただいま、事務局から令和7年度の取り組みについて報告がありましたが、何かご質問などはありますでしょうか。 アンケート項目は変更なしの方が比較しやすいと考えるが、不要部分や追加があればご意見をお願いします。
担当意見 事務局 担当意見 事務局 副会長	・協力していただける学校はどの学校か。 →前は市内全学校に協力いただいた。 ・市民2000名にアンケートを依頼するとのことだが、率としてはいくつか。 →正確な数字は後日に回答する。 ・アンケートに関して、小中学生はタブレット端末にて実施ができる。 市民アンケートに関して、デジタルでの実施となると結果に偏りが生じて

事務局	しまうのではないか。 →前回は郵送にて実施した。今年は郵送も残したうえで、デジタルにも対応しようと考えている。
担当意見 事務局 会長 副会長 委員担当 事務局 副会長 課長	・2000名とはどういった経緯で決定したのか。 →愛西市の人口(18歳以上)から算出している。昨年も同様である →2000名といえば、5%程度である。 →回答者の選定が難しい。偏りをなくすようにする必要がある。 →年代によっても回答が変わってくると考えられる。 →前回の結果も踏まえたうえで検討する。 ・子どもの回答率は100%に近い数字になるか。 →その通りである。市民アンケートは2000名で5%とすると、回答率50%で2.5%となる。選定は業者とも打ち合わせをして検討をする。また、回答がしやすいように努める。
会長	・アンケートの内容に関して、他市町で同様の内容があれば比較ができる。例として「夫は外で働いて、女は家庭を守るべき」と考える人の割合を問うといった内容等。
委員意見 事務局	→このアンケートは全国共通の内容ではないのか。 →愛西市独自のアンケートである。作成時に業者と相談し、全国と共通の内容を網羅できるように作成をした。
委員意見	→他市町が情報を公開していれば比較できるということか。 比較できるように資料が欲しい。
事務局	→アンケートの作成は愛知県に準じて作成した。 HPに公表されているところもある。
委員意見 事務局	→どこと比較するのが良いかが難しい。 →新城市と愛西市は人口に近いのではないか。 田原市もしくは三重県の市町村も候補の1つではないか。
委員意見	・小中学生アンケートに関して、ご多忙で難しい可能性はあるが、先生に確認いただくのはどうか。
事務局 委員意見 事務局 副会長 事務局	→前回は教育委員会に出向としている先生に確認はいただいた。 ・紙版には読み仮名があるが、電子版にはない。 →システム上の都合もあるが、検討する。 ・性別に関する設問では、紙版と電子版で回答の設定が変更されている。 →紙版は昨年アンケートであり、今年後は変更した。 そういった配慮に関することは、先生とも相談する。
会長	・資料13の用語集では、「セクシャル」ではなく、国に合わせて「セクシュアル」の表記の方が良いのではないか。また、「LGBT」は「LGBTQ」の方が良いのではないか。
事務局 会長	→変更する。 ・アンケートは7月11日までに市民協働課へお願いします。
事務局	5. その他 ・次回の懇話会は11月頃に開催予定。 以上で、本日の懇話会を閉じさせていただきます。 (閉会)